

恋瀬川を守る

川は生活に使っています。しかし世の中にはゴミを川に捨てる人がいて川をまたなくします。なぜどれだけの川を使っているのかこれがです。一人あたり250リットルの水を使います。次に魚が住めるきれいな水は、ためにしう油うろは1年じゅううろは1リットルあたり100は1リットルです。

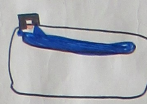
4年
奥村一華
鈴木蒼空
広沢楓太
石田風

恋せ川やかすみがうらを測る道具、パックテストを使いました。

かすみがうらの水はCOD4

恋せ川の水はCOD1

しう油はCOD8以上でした。



COD (mg)	説明
0	きれいな水。生物がすんでいなし。
1以下	きれいな上流の川。サメイノナがすむ。
1~2	雨水(空気中のちりやほこりをふくむ)少しよごれている。香の泳いだ魚が捕獲できなくて1~5になることもある。
2~5	よごれていて魚がすみにくくなりやすい。
5以上	よごれていて魚がすみにくくなりやすい。
100	浄化センターに流れこむ生活はく水。

(CODと生活はく水)



日本でもめずらしいカモノハシは約2000名が来て国内でもかすみがうらからめずらしい野鳥がたてくるようです。

魚はいろいろな種類がいます。

外国から来た魚や他の国から来た魚がいます。コイ科は、国内や国外がいてる数が5匹います。他の魚は、国内や国外にいてる数は4匹です。

霞ヶ浦や流入河川には、魚をはじめとするたくさんの生き物が生活しています。産卵場所は水生植物や川底、湖岸底の石、貝殻、さらには活版屋に掘った穴の中、さらには二本木

の体内(魚思や外朝葉)などいろいろあります。霞ヶ浦の魚類が安定して生息できるようにには良質な水質や生息するための場所(環境)を整える必要があります。外来魚は在来魚とエサやすみのうばい合いを起して、生息系をさえるなどの問題を起

かすみがうらには約34種類の野鳥が一年おきに来ます。

野鳥は年中いろいろな場所にたり、夏や冬に来ます。

野鳥は、プランクトンや油を食べます。

そのためかすみがうらは年中かんさつでまします。



日ごろの生活に役立ちます。木植物を守るためには水をきれいにしないといけないと思いました。一日と来たけ水をよこしているかをしてもらいたいです。

恋せ川やかすみがうらにはいろいろな植物があり、水の中にさく木植物や、地上にさく木植物があります。その中でも小さな花をさかせる物もあります。水生植物は栄養を吸収して水をきれいにすることができ、水生植物は魚の産卵場所や野鳥のすみかとなり生態系を多様化しています。



ちゅう水植物は水底に根をはり空気中にのびている植物です。



木植物